

市民ワークショップ

	日程	参加者	参加部署
1回目	2022年7月22日(金)	27名	市民、事業者が基本計画に期待すること
2回目	2022年8月3日(水)	23名	食に関する魅力の洗い出しと事業の検討
3回目	2022年8月19日(金)	25名	市、市民、事業者の役割分担を考える
4回目	2022年12月5日(月)	17名	基本計画のたたき台を見る



食のまちづくり基本計画(第2期)に向けた調整(ヒアリング)

	日程	内容	参加部署
1回目	2022年10月3日(月)	第2期で実施する事業の方向性について意見交換	シティセールス課、学校給食センター、企画政策課、健康増進課、子どもみらい課、水産商工課
2回目	2022年10月17日(月)		学校教育課、社会教育課、農政課

2

基本計画のビジョン、ミッション、バリュー

いちき串木野市における食の資源と課題

第2章 計画策定にあたって

基本計画策定・事業実施するにあたり、関係者が高い目的意識とモチベーションで携われるよう、基本計画のビジョン(目標)、ミッション(動機)、バリュー(行動指針)を定めています。

ビジョン(目標)

食を通して、経済の活性化と健康増進を進め、シビックプライドが高いまちを目指す。

ミッション(動機)

いちき串木野市の食から活動を生み出し、市民の幸せと地元への愛着につなげる。

バリュー(行動指針)

- ・活動をしっかり伝え、当事者意識を高める。
- ・楽しいことや新しいことに挑戦する。
- ・大事なことを絞り込み、ぶれずに進める。

大切にすべき食の資源(魅力要素)

基本計画策定に向け、市、市民、事業者が大切にすべきいちき串木野市の食にまつわる資源を探るため、市民、行政職員双方から本市の魅力要素を洗い出しました。

500を超える魅力要素が挙げられ、本市を代表する食材や飲食店からイベントや風景、食に関わる人材など、さまざまな意見があがりました。

洗い出された食の資源から、以下のようなキーワードが見えてきました。

5つのキーワード

1. 身近な自然からとれる多彩な食材
2. 生産から加工・販売、消費まで楽しめる環境
3. 豊かな食文化を生み出す人と場所
4. 育まれてきた珈琲文化
5. 焼酎で乾杯のまち

これらのキーワードは、本市の食の魅力を発信する上で、重要なキーワードとなります。